

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、姫路赤十字病院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2022年 10月 11日

代表者氏名 岡田裕之

【研究課題名】

急性陰囊症（精巣捻転、精巣上体炎、精巣垂捻転）に対する造影超音波検査の有用性に関する調査

【研究期間】

2006年1月1日～2022年9月30日

【研究の目的】

「精巣捻転」「精巣上体炎」「精巣垂捻転」の診断と造影超音波検査の所見を照らし合わせ、上記診断の鑑別に造影超音波検査が有用であったかどうかを調査します。

【研究の対象と方法】

当該期間に当院で「精巣捻転」「精巣上体炎」「精巣垂捻転」の病名がつけられた患者様を対象にし、診療録を後方視的に調査します。それら患者様の中から診断時に造影超音波検査が実施された患者をピックアップし、診断病名と造影超音波検査の所見を照らし合わせ、上記診断の鑑別に造影超音波検査が有用であったかどうかを調査します。なおデータは患者さんのIDのみを用いて管理し、プライバシーを保護します。

この研究結果は、学会や医学雑誌などに発表されることがありますが、個人が特定できない様に配慮され、患者様のお名前や住所などが明らかになるようなことはありません。

【本研究のお問い合わせ先】

機関名：姫路赤十字病院 小児外科

事務担当：福澤宏明